

## 地域医療連携だより

平成28年  
11月号  
第26号

仏生山町 新病院整備地

## 検査技術科紹介



当院、医療技術局 検査技術科を紹介させていただきます。

当科では、職員15名、非常勤嘱託員3名（事務職含む）で業務を行っており、検体検査部門、生理検査部門、病理検査部門があります。外来採血は外来診療開始前の8時から行い、結果を早く報告し診療支援を行っています。また、週2回1病棟ごとですが、病棟採血をする事で看護支援を行っています。

### ● 検体検査部門

- ◇一般検査（尿・便・胸腹水検査など）
- ◇血液検査（貧血の検査・凝固検査など）
- ◇生化学検査（肝機能・腎機能検査・糖検査など）
- ◇免疫血清検査（感染症検査・腫瘍関連検査・内分泌系検査など）
- ◇輸血検査（血液型・交差適合試験など）
- ◇細菌検査（細菌培養同定・薬剤感受性・結核菌検査など）

多種多様な検査機器を使用し、精度の高い検査結果を報告するため毎日内部精度管理を行っています。また、毎年各種外部精度管理事業に参加し、良い成績を修めています。

### ● 生理検査部門業務

- ◇24時間ホルター心電図や負荷心電図を含む各種心電図検査
- ◇肺機能検査
- ◇聴力検査
- ◇脳波検査
- ◇筋電図検査
- ◇超音波検査
- ◇脈波検査
- ◇睡眠時無呼吸検査
- ◇TCD

特に肺機能検査においては、一般的な肺活量・努力性肺活量だけでなく、気道における空気の通り難さを表す指標である気道抵抗や、中枢気道・末梢気道の抵抗を反映する呼吸抵抗、肺毛細管膜・肺毛細管床の大きさや肺血流の病態を反映する肺拡散能力、喘息等好酸球性炎症の指標となる呼気中のNO測定と、検査項目は多岐にわたっています。

### ● 病理部門の業務

- ◇病理診断検査（患者からの検体〈組織〉を標本〈固定・薄切・染色〉にして、顕顕し病理医が診断）
- ◇細胞診診断検査（液状検体・擦過検体などを塗抹染色して細胞検査士・病理医が報告）
- ◇術中迅速検査
- ◇病理解剖

チーム医療（ICT・NST・糖尿病チームなど）にも参加し、病院基本理念である患者さんの『生きる力』を応援しています。



臨床検査には種々の機器があり、自動化が進んでいますが、信頼性を高めるためには、検査技師の目による判断や高い技術知識が必要になります。検査技術科の業務目標である『検査の質の向上と信頼される検査技術科を目指します』のとおり、日々新しい情報を共有し、チームワークで診療支援をしてきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

（文責）検査技術科 技師長  
山岡 育代

# 第3回 高松市民病院地域医療連携推進委員会の開催報告



当院は、平成26年12月に「地域医療支援病院」の承認を受け、「高松市民病院地域医療連携推進委員会」を発足いたしました。当委員会は、地域包括ケアシステムの構築が求められる中で、急性期病院としての機能を担う当院が、地域医療機関などと連携を図り、地域医療連携体制の一層の推進及び充実に寄与することを目的としています。

今回は、平成30年前半に開院予定の高松市民病院新病院整備地にて開催しました。建設現場を見学し、地域で支える医療に向けての当院が抱える問題や課題について審議しました。

引き続き、地域医療連携体制の一層の推進及び充実に寄与できるよう努めていきたいと思っております。



## 緩和ケア推進イベント

## 第4回 おいでまいよ会を開催しました



当院では、「緩和ケア委員会」「がん相談支援室」が協同して、がんと向き合う患者さんやご家族、地域の皆さんの『がんに関する疑問や不安・悩み』を専門の相談員がお伺いしています。緩和ケア委員会では、毎年10月、緩和ケア週間に「おいでまいよ会」を開催し、がんに関する講演会やCaféで相談などをお受けしています。また、恒例となっている日用品バザーの売上金は全額、骨髄バンクに寄付させていただいています。

今年度より、緩和ケア認定看護師、がん薬物療法認定薬剤師など多種職によるラウンドやカンファレンスを行い、症状緩和、精神的問題、社会的問題などを情報共有し、問題解決の糸口を探すお手伝いをさせていただいています。

「がん相談」に関するお問い合わせは、地域医療連携室に設置しておりますので、地域医療連携室窓口や各診療科の看護師にお気軽にお声かけください。

(文責) 緩和ケア認定看護師  
長尾 あけみ



バザー

Cafe

講演会



# 住民参加型の医療を提供する「香川診療所」

## 診療所スタッフの紹介

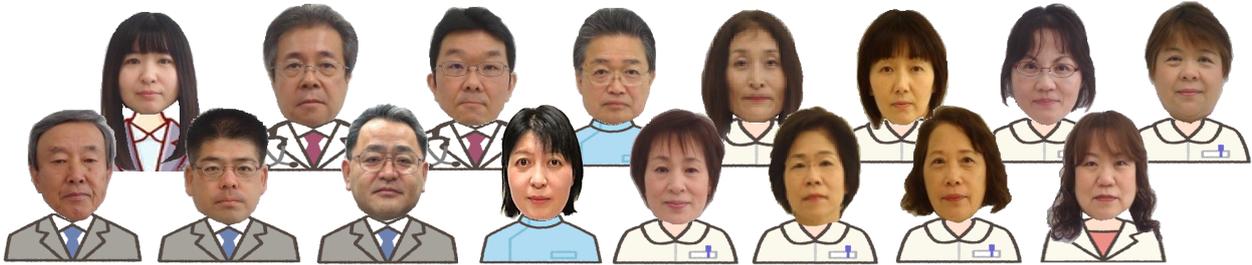
町立香川病院は合併後、平成22年10月より高松市民病院附属香川診療所となり、現在医師18名（常勤医師2名・非常勤医師16名）・看護師7名・臨床検査技師1名・放射線技師1名・事務5名（眼科補助・ボイラー技師含む）で日々の業務を行っています。

診療所の基本方針は、「住民参加型の医療を提供します」「心で診て、言葉で癒す医療に努めます」「笑顔で暮らせるまちづくりに貢献します」であり、現在この方針に基づき疾病医療だけでなく、地域住民に対する予防医療を目的として、診療所のスタッフがそれぞれの専門知識を活かし、様々な「健康教室・出張講座」に取り組んでいます。

医師は、病気に対する「健康教室」「健康相談」を行い、看護師・放射線技師は、骨密度測定による骨粗しょう症予防教室や血圧測定等を行なっています。

また、本年度からは市民病院や塩江分院の看護師も参加し、より充実した活動を展開しています。

平成30年度には、新病院が仏生山町に開院し診療所は閉院となりますが、診療所の基本方針に沿った医療が継続できるようにスタッフ全員で頑張りたいと思います。



## 第5回 高松市立病院学会の開催報告

高松市立病院学会は、高松市立病院（高松市民病院、塩江分院、香川診療所）全体の活性化とレベルアップを図るとともに各部門間の理解と交流を深めることを目的に平成24年から開催しております。今年は、高松市民病院開院50周年記念も兼ね、10月15日（土）に香川県教育会館ミューズホールにて第5回高松市立病院学会を開催しました。

今回は、徳島県立中央病院院長の永井雅巳先生に「強くて優しい病院創り」の演題で特別講演をしていただきました。徳島県立中央病院は、平成24年に新築開院した病院で、2年後に新築開院を予定している当院の職員にとりましては、非常にタイムリーなお話でした。患者さんが満足し、職員が誇りを持てる、そして生きがいのある仕事のできる病院創りには、職員相互間の信頼と医療の質の向上、そして経営の健全化が必要であることを学ばせていただきました。その他、院内からは13題の一般演題の発表や臨床研修協力病院である沖縄県立八重山病院（石垣市）での研修報告などを行いました。また、地域医療機関や関連教育施設の方々に加え、今年は10名の高松市議会議員の皆様方も参加してくださいました。

誠にありがとうございました。

来年度も魅力ある学会を目指して開催する予定です。よろしくお願いいたします。

（文責）副院長 熊谷 久治郎



# 第52回 地域医療連携セミナーのご案内

❄ 日 時 平成29年2月15日（水）午後7時から（1時間半の予定）

❄ 場 所 高松市民病院 西館（2階） 西会議室

❄ 演 題 （1）「肝がんに対する治療戦略—特に外科治療について—」

外科医長 金村 普史 医師

（2）「前立腺肥大症治療のupdate」

泌尿器科医長 木内 慎一郎 医師

※ 事前申し込みが必要です

日本医師会生涯教育制度の体験学習1単位カリキュラムコード(0, 65)を取得いただけます。

当日は軽食をご用意しております。

一人でも多くの先生方のご出席をお待ちしております。

お申込み・お問合せは、地域医療連携室 087-834-2181まで



## 『医療・介護関連施設職員研修会』開催

第30回



日 時：9月28日（水）14：00～15：00

テ ー マ：最近の薬物療法について

担 当：副薬剤局長 難波 龍虎

参加人数：10名



日 時：10月26日（水）14：00～15：00

テ ー マ：『高齢者の血糖コントロールと食事療法について  
—糖尿病ケアの疑問点について一緒に考えてみませんか—』

担 当：糖尿病看護認定看護師 日下 由美子  
病態栄養認定管理栄養士 石井 はるみ

参加人数：23名



第31回

ご参加ありがとうございました

…FAX予約をお願いします…

患者さんをご紹介いただく際に、地域医療連携室へ事前にFAX予約をお願いいたします。

「高松市民病院FAX診療申込書」をご利用ください。



受付時間 平日（月～金）午前 8時30分～午後 6時00分

電 話 (087) 834-2181代表 / (087) 834-2235（紹介予約専用）

F A X (087) 834-2223（直通）

0120-834-224（フリーダイヤル）

※フリーダイヤルは県内固定電話のみ対応しております